

佐佐木茂索 ささき 小説家、出版人。明治二十七年十一月十一日（京都生れ、昭和四十一年十一月一日歿）（八五—一九六）。號宮園千佐大夫、木村茂、菊亭、麴平。京都第一中學校中退。大正七年新潮社入社、翌年中央美術社に轉じ編輯主任、九年時事新報社文藝部主任、十一年雜誌『文藝春秋』及び『文藝時代』創刊同人、十四年『不可同調』同人、昭和四年文藝春秋社總編輯長、のち専務、二十一年文藝春秋新社社長。二十一年日本雜誌協會理事長。妻は作家チヤムデンツチヤリ。

著譯書『春の外套』（大正十二年十一月、二十日金座堂）、『夢ほどりの話』（大正十四年八月十五日新潮社「新進作家叢書」）、『天の魚』（大正十五年七月十八日文藝春秋社出版部）、『日本小説集・第二集』

『昭和二年版』（合著・文藝家協會編、昭和二年五月十一日新潮社）、『南京の皿』（昭和二年四月十八日改造社）、『モオリス・ルブラン作 コアルセエヌ・リュパン』（譯、昭和四年五月二日改造社）、『佐佐木茂索集』（昭和四年五月十五日平凡社「新進傑作小説全集」）、『新選佐佐木茂索集』（昭和四年八月二十日改造社）、『ヴァネット作 小公子』（譯、昭和五年二月二十日改造社「世界大衆文學全集」）、『困り人達』（昭和六年十一月二十五日水社）、『ヴァネット作 小公子』（昭和七年十一月十七日春陽堂「少年文庫」）、『小公子・小公女』（譯、昭和十四年六月十一日改造社「世界大衆文學名作選集」）、



『地下選（第一輯）』（佐佐木麴平名、合著、昭和十七年四月、二十日文藝春秋社）、『いとう句會句集』（合著、昭和二十一年五月二十日石川・いとう書房）、

『佐佐木茂索傑作全集』佐佐木茂索小説集 全二冊（昭和四十一年十一月）

月一日文藝春秋)等。

文獻、松本清張著『形影』、菊池寛と『佐佐木茂索』(昭和五十七年十月
二十日文藝春秋)等。